

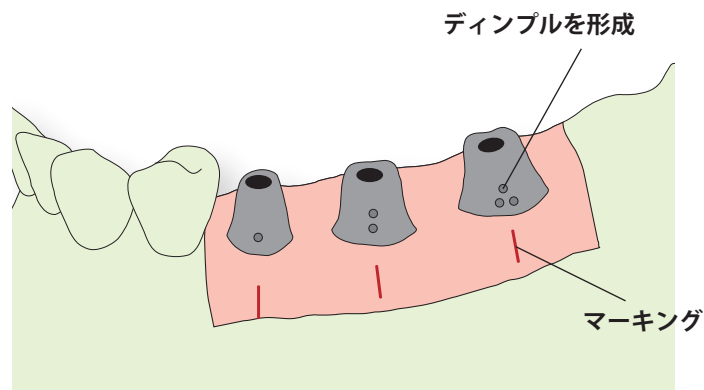
アバットメントへのマーキングについて

模型上で支台歯形成し、セメント固定式のクラウンブリッジを製作した場合、口腔内でも模型上と同じ方向にアバットメントを装着する必要があります。Legacy™インプラントとアバットメントは六角（Hex）で嵌合するため、装着の方向は6通りありますが、そのうちの正しい方向を一目で確認できる方法をご案内いたします。

模型上でアバットメントを装着した際に、支台部の唇（頬）側にラウンドバーで小さいディンプルを形成します。模型にもディンプルのある方向にマーキングを行います。

チェアサイドで模型を確認しながら、ディンプルのある面を唇（頬）側に向けてアバットメントを装着します。

アバットメントが複数本ある場合は、たとえば近心より順番にディンプルの数を1、2、3と増やしていけば、どの部位のアバットメントかも容易に確認できます。



アバットメントはチタン合金製で、歯科用合金のなかでも比較的硬いため、非貴金属の削合を参考に、以下の手順にそってバーを選びます。

カット・概形形成	●レジンディスク ●カッティングディスク ●カーボランダムホイール ●ヒートレスホイール ●カーバイドバー
中仕上げ	●カーボランダムポイント ●カーバイドバー
研磨	●ペーパーコーン 他



190-20178

チタニウムマスターキット

技工所及び歯科医院において使用する、チタン形成専用タングステンカーバイドバー